える

雪るい

桜花歌

七声

咲に

割

青 しり Ш 脈

作曲】服部 部

良八

見な青名雨 れついもに いをい路も ばか山無ぬ わゆ山の夢 涙し脈いれ れく脈は見 花て てた がさ みの かもる か 母 ま た りそも やふ焼 くりけ のの見 嶺仰あ 谷涯た じ す) のぐと への (T)

らに

鐘が鳴る

2. 旅あ青さ古 のこいみい 日のい崩く 乙が山し上 もは山はあ 女れ脈い衣 わて脈消か 夢よ れ にの 5 バよ 鳥も ラ さ (T) 色さよ)啼く(雲よう 夢を へうな (間奏) なら 呼 131

若 雪 雪 青 歌 花 空 も崩 もは桜 详 あ かる く消 脈 れら え る

3

ま見なか青ふ名焼雨 たれつがいりもけに にばかや山仰 無あぬ じ涙しく脈ぐいとれ むがさ嶺

鐘若旅み青そ旅母 いをどいの路もも り山涯の見夢 くの脈のはた見 た